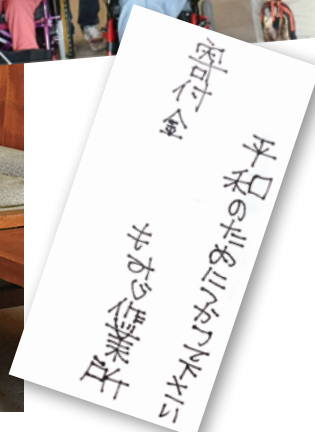


# がんばるぞ！



## もくじ

- 2・3 >>> 平和Tシャツの歴史と取り組み
- 4 >>> いつつ屋根の下・こねこね工房へようこそ
- 5 >>> 研修報告・きゅうしょく
- 6 >>> 大会報告
- 7 >>> ニューフェイス・事業計画
- 8 >>> わたしの大切にしたいもの・行事日誌・寄付

### もみじ福祉会の目指すもの(骨子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達障害、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

発行/



社会福祉法人もみじ福祉会

第一・第二もみじ作業所(生介) 第三もみじ作業所(就継B)  
福祉ホーム 夢トピア/ハッピーホーム  
グループホーム たんぽぽ/夢トピア/ドリームハウス/  
ハッピーホーム/きらきら  
もみじヘルパーステーション 夢トピア  
障害者生活支援センター めーぶる  
放課後対策事業 のびのび・わくわく

〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24  
TEL:082-243-0331 FAX:082-243-0497  
HP:fukushi-momiji.or.jp

## 行事日誌

- 4月  
1日(火) 入職式  
3日(木) 第一・第二もみじ作業所 花見  
5日(土) 第三もみじ作業所 花見  
16日(水) ~ 22日(火) 春のおひさまマルシェ(三越販売)  
19日(土) 2024年度もみじ福祉会全体総括会議
- 5月  
3日(土) ~ 6日(火) フラワーフェスティバル出展販売  
10日(土) スペシャルコンサートin夢トピア  
26日(月) 第154回理事会  
28日(水) ~ 29日(木)  
きょうされん全国総会 国会請願行動
- 6月  
4日(水) 新任職員研修①  
5日(木) 評議員選任・解任委員会  
6日(金) 第一・第二もみじ作業所 日帰り旅行(アクアス)  
7日(土) 第三もみじ作業所 山田屋おおのファクトリー見学  
17日(火) 定時評議員会  
21日(土) 中堅職員研修①  
23日(月) ~ 7/24(木)  
日本福祉大学ソーシャルワーク実習II  
26日(木) 第一・第二もみじ作業所 防火訓練  
30日(月) ~ 7/1(火)  
吉島小学校 第一・第二もみじ作業所見学来所
- 7月  
1日(火) ~ 2日(水) 矯正研修所実習  
2日(水) 新任職員研修②  
5日(土) 第三もみじ作業所 ミニ夏まつり  
7日(月) ~ 8日(火)  
舟入小学校 第一・第二もみじ作業所見学来所  
8日(火) ~ 10日(木)  
観音中学校 第三もみじ作業所職場体験実習  
9日(水)  
江波中学校 第一・第二もみじ作業所職場体験実習  
19日(土) 中堅職員研修②

## 私の大切にしたいもの

第2回



特別支援学校放課後対策事業  
のびのび わくわく  
上土井 涼子さん

『私の大切にしたいもの』それは宝くじです！(家族、子ども等もあるのですが...)基本的にはギャンブルは全くしない私ですが宝くじだけは別物で、社会人になった20代の頃からコツコツと買い続けてます。買ったときはいつも億万長者になったらどうしよう。半分は貯金が投資信託にして1,000万は親、1,000万は兄に渡して家も建て替えたいなあ。億とはいわなくても5,000万でも...いや100万でも...とドキドキワクワクしな

がら計画をたてて、発表後にはくっそーと悪態をつきながら少し戻ってきたお金に新たに軍資金を足し、また新たな宝くじを買い夢を追い求めてます。昔学生の時に聞いた『努力は実る！』の言葉を胸に抱いて、今年の夏もまたサマージャンボを買い求めました。今広島は空前の宝くじブーム！やっと私の番が回ってきた！(はず...)今回こそは！とドキドキワクワクしながら発表を待つ楽しみが私の大切にしている時間です！

### 後援会会費納入者 (2025年3月1日~6月30日)

個人会員				団体会員			
南家 孝之	新谷 ノリコ	宮森 洋一郎	外輪 保弘	(株)八重洲			
井上 一成	綿本 直美	鈴川 千賀子	久米 朱美	Kafuu株式会社			
井上 佳代子	木谷 美穂	岩井 里子	政兼 桂子	田丸整形外科 田丸 卓弥			
田澤 葉子	高美 美枝子	武林 央	安森 博幸	(株)シーズ			
梶川 好太郎	小林 裕子	藤井 滋子	釜田会計事務所 釜田 守	(株)アドバコーポレーション			
早川 洋子	飛子 和義	中沢 道成	坂下 寿子	(株)矢川ピアノ工房			
野田 夏代子	香川 紘一郎	川口 芳也	児島 由江	日本共産党広島市議員団			
高橋 弘文	望月 佐代子	八田 達夫	松末 和枝	観音新町町内会			
石井 重徳	中川 恵子	原 邦子	川本 義弘	藤田エンジニアリング 藤田睦			
平野 太祐	中司 登志美	久保田 辰男	谷保 清美	古島東学区社会福祉協議会			
高橋 実	馬本 佳代	近藤 まゆみ	深見 俊明	感性舎			
新谷 美樹子	太田 民恵	高木 円・里栄	もみじ作業所家族会 79名	茶幡 伸			
河野 裕	藤本 聡志	江坂 由美子	阿部 頼繁	茨木餅店			
沖山 利治	佐々木 信江	小谷 恵美子	新谷 昌由	いきいき百歳体操もみじグループ			
渡部 清	新江 みどり	岡崎 晃		中島地区民生委員児童委員協議会			
井川 裕子	昌和楽器 中村 博行	鈴木 しげこ					
寺川 多恵子	伊東 奉文	井藤 久仁子					
久笠 信雄	今福 優	立岡 暁					
山先 方江	沖盛 良明	坂原 美也子					
佐倉 敏美	竹広 保枝	堀田 稔					
中野 斉子	深屋 恵子	井手元 美鈴					
本田 知子	真田 友恵	信原 和裕					
木河 寛子	中村 靖雄	平野 次子					
合志 祥子	天方 淑枝	竹網 由起子					
泊 庄一	沖本 光彦・浩美	古川 愛明					
鈴木 勉	小松 源次郎	齋藤 鈴子					
山田 竜也	田中 活	玉浦 章平					
平木 久恵	石口 俊一	木村 英雄					
波多野 愛子	鬼頭 由美	本田 兆司					
大津 多恵子	福原 繁樹	佐々木 陽子					
小笠原 恵美子	後藤 恭子	山田 トモ					
	原田 明	横本 美香					

### 寄付一覧

(2025年3月1日~6月30日)  
ヤマトナデシコ(匿名) 4件  
田邊 豊  
井上 一成  
伊世 澄子  
中村 昭  
広島女学院高校  
広島YMCA保育園  
市野 純子  
(学)みぎわ学園の場幼稚園  
古川 大介  
藤岡 享子  
中川 裕子  
中村 靖雄  
戸倉 光徳  
久米 朱美  
安藤 京子  
藤井 滋子  
野田 夏代子  
高橋 実  
鬼頭 由美

### 物品等寄付一覧

(2025年3月1日~6月30日)  
寄附物品 4層マスク  
山本 知枝子

ご寄付  
ありがとうございました。





館や平和公園内のレストハウスなどでも販売し

ありがたいことに、今では広島平和記念資料

もみじ作業所企画販売グループ

伊世 伸一  
長谷川修司

「これからの日本が戦争をしない国であってほしい」という願いを込めました。「平和3」「平和4」「平和5」と続け、私たちの小さな作業所から世界へ向けて、静かに、しかし確かに平和のメッセージを発信し続けてきました。

もみじ作業所から生まれた「平和Tシャツ」が、これからも多くの人に届き、世界中に平和の輪が広がっていくことを、私たちは信じています。

争反対の思いを込めたTシャツを作ることにしたのです。

第一作目「平和1」は、原爆ドームの絵に「NO WAR（戦争反対）」のメッセージを添え、人と人が手をつなぎ合うようなイメージでデザインしました。時間はかかりましたが、2003年12月ようやく完成・発売することができました。

きつかけは2003年のイラク戦争でした。

私たちが働く「もみじ作業所」は、広島市中区吉島にあります。ここから、私たちは「平和Tシャツ」という活動を通じて、平和の思いを伝え続けています。



デザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。

今年2025年は、被爆から80年という節目の年です。これまで私たちは原爆ドームをモチーフにしたTシャツを作ってきましたが、今年は新たな視点で「Hiroshima・80」というTシャツを制作しました。このTシャツには、広島で被爆し、わずか12歳で亡くなった佐々木禎子さんが、病床で平和を願いながら折り続けた「折り鶴」のデザインを取り入れました。



TV取材を受けました



販売風景



レストハウス内



平和資料館へ納品



平和資料館見学



## 研修報告

**全国障害者問題研究会  
第59回全国大会分科会「障害者運動」**  
日時：2025年8月10日（日）  
場所：広島市総合福祉センター



8月10日（日）第59回全国障害者問題研究会全国大会2日目、分科会「障害者運動」に参加しました。

インターネットラジオのパーソナリティ、森永ヒ素ミルク被害者、自立支援法違憲訴訟の原告、障害者運動をめぐる情勢といろいろなレポートが報告されました。森永ヒ素ミルクについては、自分が産まれる前のことで詳しい事は知りませんでした。事件が起きた経緯、その後の補償について当事者の方から聞くことが出来たのはとても有難い機会でした。

「運動によって獲得出来た権利」を大切に守りながら、制度が追いついていない権利について更に学びを深めたいと思いました。午後からの各県報告では、広島から「パスビー廃止問題運動」について報告がありました。

もうひとつ、埼玉県から報告がありました。

今年の5月に市営事業所の利用者家族に対して「2026年4月で事業所を廃止する」という文書が送付されたという衝撃の報告でした。

市民の会の方々と事業所の保護者の方々がつながり、行政や議会を動かしつつある状況になっていますと締め括られました。

直接関わることは出来ないけれど、知る事の大切さを感じ、運動のチカラの凄さを改めて知る機会となりました。

報告者：第一もみじ作業所 佐藤 美恵子

**全国障害者問題研究会  
第59回全国大会分科会「働く」**  
日時：2025年8月10日（日）  
場所：広島工業大学専門学校



戦後80年の節目の年、「つながろう つなげよう みんなのねがいががやかせよう みんなのいのち へいわの わ えがおの わ」をテーマに、全国障害者問題研究会 第59回全国大会が広島で盛大に開催されました。

22の分科会の中で「働く」をテーマとした分科会に私は参加してきました。

午前の部は4つの法人からレポート報告がありました。どの事例も職員は仲間に寄り添い日々葛藤しながら過ごされており共感する事例ばかりでした。

午後は、2つのグループに分かれての分科会でした。他県の法人の方との関わりを持つことが初めてだったのですが皆さん大変熱心な方々ばかりで、また悩みもどこも変わらないのだなといった印象でした。

「働く」カタチも仲間により大きく違うけれど、仕事を仲間に関わすのではなく、仲間に仕事を合わすということ、「仲間が主人公」だということを念頭におき日々過ごさなければいけないということを改めて感じました。そのためには職員間の対応の統一と職員が仲間にかかわる際の間（ま）や余裕をもったかわりが大切です。また、高齢の仲間にはしっかりと話し合っていくことや出来ることをひとつずつ確認していくことが大事であり仲間の自信につながるような支援を心がけなければなりません。自分の仕事は誰が享受するのかが働くモチベーションになるということ、自分のことを解って受け止めてくれる存在や評価される機会が大切だということを改めて学びました。

共通した悩みや課題をもつ方々と過ごした1日は大変貴重な時間でした。皆さん頑張っておられ私自身も現場に戻ってまた頑張ります。

報告者：第二もみじ作業所 見藤 聡子

## ハッピーホーム夏まつり

ハッピーホーム 平 由香里

vol. 11  
**いつつ  
屋根の下で**  
もみじ福祉会にある5つのホーム。  
このコーナーでは仲間たちの日々の様子を紹介していきます。

m o m i j i

日時：2025年7月23日（水）  
場所：ハッピーホーム3階  
避難スペース  
今年も夏のレクリエーションとして、ハッピーホーム&たんぽぽの夏祭りを開催しました。  
当日までに係の仲間と職員で何度か集まり、メニューを決めたり、ポスターを作ったり、スムーズにスタートできるように協力をお願いを他の仲間にしていったりと準備を進めていきました。  
当日は、まず提灯やすだれで飾り付けをし、BGMは祭囃子をかけ、店番係の仲間は祭りのハッピを着て屋台メニューの準備！メニューは仲間のリクエストから、焼きそば、たこやき、フラ

ンクフルト、とうもろこし、ラムネ、かき氷と盛りだくさん！もちろん量は調整しながらですがいろんなものを少しずつ楽しめるようにしました。  
皆が食べ終わった頃には係の仲間が席をまわりながらくじ引きです！  
引いた番号を確認しながら景品を配ってくれました。  
仲間同士で「おかわりいる人〜」「ハイ!!」「〇〇さんが手を挙げてるよ〜！」等、会話も飛び交い、普段あまり関わりの少ない仲間同士のコミュニケーションもたくさん見られました。  
最後は誕生日の人に向けて仲間のキーボードでハッピー



バースデーを皆で歌って拍手!!  
今年もわちゃわちゃして「ばっちり計画通り!!」...とはもちろんいきませんでしたが、他の仲間も一緒になって盛り上げてくれ、それぞれが楽しい時間になるように仲間同士で工夫している姿が見られました。  
これからの楽しいことを一緒につくっていったらいいなと思います。



## 助成のお礼とご報告

こねこね工房

この度、「読売光と愛の事業団」様、「あすなろ福祉財団」様、「生協ひろしま」様より助成金を頂き、必要な物品を購入することができました。それぞれ、お客様への宣伝やサービス、作業着の洗濯、掃除にと大いに活躍しています。謹んでお礼申し上げます。

- ・コーヒーマーカー
- ・かき氷機
- ・宣伝のぼりとボールなど4枚（以上、読売光と愛の事業団様より）
- ・洗濯機3台、ガス乾燥機3台（あすなろ福祉財団様より）
- ・ハンディクリーナー2台（生協ひろしま様より）





